



# 第4章

## メンバーズトーク

### 第4回

2021年12月20日13時



#### 第4章目次

- PART1 アセンションする時期に起きること
- PART2 5次元世界への入り方
- PART3 一人一人のアセンションについて
- PART4 宇宙船に乗るための認証コード
- PART5 宇宙船に乗る体験について

# PART1 アセンションする時期に起きること

今皆さまが今見ている自分自身の世界でさまざまなことが起こっているかと思います。いよいよそれぞれの方のエネルギーが色濃くなり、様々な世界を皆さまがおひとりおひとり見ているようになっております。

3次元までの世界は、皆さまは同じ世界にいらっしゃり、お互いが影響しあう世界でした。同じ世界を見て、同じものを見て、同じような考えを持って「個」としての自分自身を抑えて生きて行く時代だったと思います。

3次元から4次元に入り、4次元から5次元世界へと移行されている皆さまは、おひとりおひとり見ている世界が全く異なり、考えていることも全く違うようになっております。

たとえば言いますと、皆さまおひとりおひとり自分の星を持ち、自分の星の中で過ごし、そして自分の星の中から他の星にいらっしゃる方々をのぞきこんでいると言ってもよいでしょう。

皆さまは自分の星、自分の世界にいますので、自分の心に益々嘘がつけなくなってきました。

またごまかすということも不可能になってくるでしょう。

物理次元レベルでも、皆さまは一緒にいて、そして同じ世界を見ているように思えるかも知れませんが、もうすでに異なってきているのです。

## OTAKESHI

それでは、この地球では、現在何が起きているのか、ということをおファイアさんの方から詳しく教えていただけますか。

## ○ファイアさん

おひとりおひとり起こることも大変異なっているのですが、大まかに共通していることだけを話しいたしましょう。

全ての方がそうではないという前提でお聞きください。

皆さまが冬至と呼んでいるこの時期は、地球にとっても大きな切り替えポイントになります。

まさしく5次元の世界に向かわれている方にとってみれば、とても重要なポイントと言えるでしょう。

高次現存在のラナさんからもお話があったように、この冬至またはこの満月の時期に、皆さまは3次元の世界でやり残したことを全て完了させ、3次元の世界でやりたいことややらなければいけないことをすべて完結され、皆さまの中で3次元は経験しつくした世界、もういる必要がない世界として完了させたと思います。

そして冬至を迎える日を境にして、皆さまいよいよ完全に3次元の世界から離れ、5次元の世界へと歩みを進める方もいらっしゃるかと思います。

今世界が何千と枝分かれして、あらゆるパラレル世界に皆さまは移行されておりますので共通している事柄が大変少なくなっております。

それぞれ個々に違ってきているのです。

ある意味大変ユニークな時代に突入したといえるでしょう。

そしてとても自由度が高くなったとも言えるでしょう。

## OTAKESHI

これから5次元世界に行こうと考えている人たち、5次元世界の最後の扉である第5の扉の前にいるような人たち、このような人たちにはどのようなことが起こっていますか。

### ○サファイアさん

はい、3次元で培ってきた自分の中の知識や3次元特有の思い込み、ネガティブな思考などすべて整理しているところだと思います。

5次元の世界に持って行く知識や必要な物と5次元の世界に必要なではない意識や必要ではない感情を仕分けしているところと言ってもよいでしょう。

そしてこの仕分け作業が完全に完了し準備ができた方から第5のゲートをくぐられるでしょう。

もちろん、この思考の整理をしている最中に物理世界でもあらゆることが起こってきます。

自分の心を揺さぶるようなことも起こってきます。

今まであまりでなかった感情もいきなり激しく出る場合もございます。

その時はもうその感情を味わい尽くし、悔いのないようにするためと思われたらよろしいかと思います。

怒りや悲しみや不安、恐れという感情は3次元の世界でしか味わえないとても貴重な感情です。

5次元以上の世界に入ってしまうえばそのような感情を感じることもできなくなってしまうのです。

そのためにもう一度忘れないうちにこの感情を味わっておこうと思い、とても強い怒りの感情が沸き起こってくる出来事に遭遇することもあるでしょう。

それは「思い作り」のために起こっていると思われたらよいかと思います。

私たちササニ文明の者たちは、もうすでに怒り、悲しみ、苦しみという感情を持ち合わせておりません。

またそのような出来事に遭遇することはありません。

ただ皆さまをとおしてその感情を味わうことができました。

はるか遠い昔に、私たちが実際に感じていた感情だということを理解することができました。

次に皆さまがこの感情を経験するのは遙か遙か遠い先になるかと思います。

それも直接経験するのではなく、私たちのように3次元世界を生きている存在たちをとおして感じるということになるでしょう。

今の皆さまのように、実際に3次元の世界に身を置き、そして体感するという日は今までしかなかったのですが、今もうすでに皆さまは3次元の世界には完全にはいらっしやらないのです。

もうすでに3次元の世界を離れられ、4次元の世界に入られておりますので、以前のような感じ方はもうできなくなっているでしょう。

今はまだ、今まで3次元の世界にいたという経験に基づき、あたかも3次元の世界にしっかりといるような感覚でその感情を味わうことができているだけなのです。

これも徐々に徐々に薄れていくでしょう。

薄れていく前に「思い出」としてそのような感情や出来事を経験しているのです。

OTAKESHI

ここ1週間ぐらいの間、自分が持っている嫌な感情や不要なものがどんどん出てきていると思いますが、そのようなことに対する効果的な対処法というのがありますか。

○サファイアさん

それは今でしか体験できないこととして、しっかりと味わおうと思われればいいかと思えます。

また「このような感情が出てきたから、私たちはまだまだなんだ」と思わないでください。これはあくまで「思い出作り」のために出てきているだけのことなのです。

OTAKESHI

私は今朝から急に腰が痛くなってしまって仕事ができるかな、と思っているのですが、このことも冬至の時期のことと何か関係ありますか。

○サファイアさん

いよいよ波長が変わってきたということなのです。

3次元の世界と TAKESHI さんのいらっしゃる4次元の世界にずれが生じたために体が不調和を起こしている、という場合もございます。

OTAKESHI

これは、私たちがまだ思考の中で3次元世界にフォーカスしたり、捉われたりしているけれど、自分の意識は深いところではどんどん4次元から5次元に向かっているというような自分の中の意識と自分の日常生活的な考えのズレということもありますか。

○サファイアさん

思考だけが3次元に向き、肉体だけが4次元、5次元に向かわれているからです。肉体がもうすでに合わなくなっているのです。

OTAKESHI

5次元仕様の肉体になっているにもかかわらず、思考が3次元のままということでしょうか。

メンバーさんの中にも同じような状態の方はいらっしゃいますか。

○サファイアさん

もちろんです。

○TAKESHI

まだ3次元に残ろうか、5次元に行こうかと迷っている方たちもいるかと思いますが、そのような方にはどのようなことが起きていますか。

○サファイアさん

ほとんどの方がどの世界に行くか、という決断はもう完了されております。

あとは自分自身が決めた世界に行くための準備をしているのです。

○TAKESHI

メンバーさんの中には5次元世界に対する心配や不安があって少し足踏みをしているような感覚を持たれている方もいらっしゃるかと思いますが、そのような方はどのような状況になっていますでしょうか。

○サファイアさん

そのような状態に見えたとしても、もう行くべき世界はしっかりと決めておりますので決められた世界に行かれるでしょう。

## PART2 5次元世界への入り方

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

そして冬至のこの日、第5のゲートが開くことは冬至とは別の問題でしょうか。

○サファイアさん

第5のゲートはもうすでに開いております。

OTAKESHI

5次元世界に行くと考えている人たちに対して第5のゲートの役割や第5のゲートをスムーズに超えるやり方などございますか。

○サファイアさん

自分を信じ、ハイアーセルフを信じ、宇宙を信じるのがとてもシンプルになってきますので、3次元の世界での思い残しや思考の整理などすべて終わられましたら自然と第5のゲートをくぐられます。

これは個人個人によって違いますので、皆さまがこの時期に通るとははっきり言えません。ただ何度もお伝えしているように、第5のゲートはもう開きましたので、いつでも好きな時に通過することができます。

そしてゲートはもう二度と閉じることはございません。

いつでも皆さまが好きな時にくぐることができますのです。

物理次元の言葉で説明するのは難しいのですが、それぞれの世界のエネルギーがお互いに交差し混じり合うことが無くなります。

皆さまがよくこの時期までにこれをしなければアセンションできないとおっしゃるのですが、それはそれぞれの世界のエネルギーが色濃くなって固定されるためにその世界にいらっしゃる方たちはその世界から出づらくなるといったらいいでしょう。

今まではとても柔らかい層でそれぞれの世界が覆われていたのですが、とても硬い層になるといったらいいでしょうか。

この硬い層をぶち破るには、相当な力が要るためにその世界からなかなか出られないということが起こってしまいます。

そういった意味で、この日までに何もしなければアセンションできないというような表現の仕方をされていたようです。

OTAKESHI

扉が閉まることはないけれど、お互いの境目がしっかりとしてくるために、その境目を越えるのが少し困難になってくるということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

それはなぜなら、今までは5次元の世界にいてもおかしくない人たちが3次元の世界に存在することもできました。

そして、5次元の世界に近い人たちが3次元の世界にいるために、これらの方たちのポジ



ティブなエネルギーや考え方、光を3次元の人たちが受け取り、自分自身を高めることができたのです。

これからこのような方たちが、もといた5次元の世界に戻りますので、3次元の世界からいなくなります。

皆さまのアセンションをお手伝いしている方たちが3次元世界からいなくなるために、これからは自力で5次元の世界に進まなければいけません。

そうなりますと、皆さまが5次元世界に行くのは難しくなるでしょう、ということなのです、もちろん私も3次元の世界の人たちと関われる期間はもうあとわずかしか残っていません。

OTAKESHI

ラナさんの時も話が出たのですが「家族の中でも自分だけが5次元の世界に行ってしまったら、ほかの家族はどうなるのだろう」という心配をされている方がたくさんいらっしゃいますが、サファイアさんの考えを教えてもらってもよろしいですか。

○サファイアさん

はい、ラナさんからもご説明があったかと思うのですが、皆さまも同じく宇宙の法則にしたがって存在している者たちですので、あらゆる世界の自分自身を持っております。

今、目の前の家族や友人たちが違う考えを持っていたとしても、自分の意識をよりポジティブな生き方をしている世界の自分自身にフォーカスすることによって、その世界にいる家族や友人たちと出会えると思っております。

そのために目の前にいらっしゃる家族のことを私たちは不安に思い、家族だけを置いていくという気持ちは持っておりません。

なぜなら家族もあらゆるパラレル世界に存在しているからです。

物理次元レベルで言いますと、別れるということとはさほどのことがない限りないでしょう。もちろんそれぞれの者が「別の経験をしたい」と強く思われている場合は、やがて別れるという形が訪れるかもしれませんが、そうでない限りパラレル世界のご家族とパラレル世界で再び出会うことができますので物理次元レベルで心配することはないでしょう。

OTAKESHI

今までは5次元世界に近い人、5次元世界に入ってもいいような人が3次元世界に残っていて3次元世界の人たちを引っ張るというお手伝いをしていたのですが、この方たちが5次元世界に入ったとすると、今までその方たちがいたと思っている人たちはその人たちがいなくなるというふうに感じるのでしょうか。

それとも3次元世界に対応したその方のパラレルワールドの人間が残るということでしょうか。

○サファイアさん

物理次元で説明するのは大変難しいのですが、様々な解釈があるでしょう。

あまりその部分には皆さまはフォーカスされない方が良いかと思います。

今この瞬間、ここだけに意識を向けられてください。

「この先どうなるのだろう」という思考は今ではされない方が良いでしょう。

○TAKESHI

わかりました。

では私たちに対してサファイアさんからおっしゃることがあればお聞きしたいのですが。

○サファイアさん

今この瞬間だけにフォーカスをされたらよいかと思います。

今はパラレル世界を作り、そしてエネルギーを生み出し、先の未来が決まってきます。

今をしっかりと生きなければ世界を決めることはできませんし、未来を創ることはできないのです。

今この瞬間、ここからすべてが始まっているので、先のことはフォーカスせず、心配もせず、今この瞬間を精一杯過ごすことに専念されてください。

## PART3 一人一人のアセンションについて

OTAKESHI

参加者の方の中からいくつかの話をしていくことにしましょう。

それぞれの方が同じような方向に進んでいるようですが、5次元世界はひとりひとり形が違ようなので、皆さまが5次元世界に行く方法というのも違うように思いますので、皆さまの中で起っていることを教えてください。

○質問者1

最近は本当にいろんなことがめまぐるしく進んでいるので「なんかすごいなあ」という感じなのですが、数日前お風呂に入っていたらいろんな記憶みたいなものが一気に思い出されました。

そのときからいきなり視界が変わってしまい、心のあり方も大きく変化してしまいました。今まで情熱時に感じていたことなどもその時からピタッと止まってしまい、違う扉がバーンと開いてしまったというような感じなのですが「この記憶をこのタイミングで思い出す」ということも自分で決めて来たりしていたのかなというふうに思いますがどうなのでしょうか。

○サファイアさん

それは質問者の方が、そろそろ5次元の世界に向かわれようと決意されたことで、5次元の世界に向かうために必要な物が全て開示されたと言ってもよいでしょう。

○質問者1

そのようなことが、やはりこのタイミングで起きる、ということだと思うのですが、今まで思ってもいなかった感覚が溢れてきて、それも心のどこかで分かっている自分もいます。

私は星のチャートを出すのがとても好きなのですが、チャートでもいろんなことが重なってまた改めて「すごいなあ」という事を確信したのですが、星の配置というのが宇宙的にはどのくらい情報が入っているのかなということを知りたいと思います。

○サファイアさん

はい、もちろん地道に計算され、その生まれる時期を選び地球に誕生されたのです。皆さまはエネルギー体ですので、皆さまが肉体を持って存在するというだけでこの宇宙にとって大きな影響を与えます。

ですから皆さまはいつもどの場所に存在するかを地道に計算され、この場所にお生まれになるのです。

そしてまたあらゆるパラレル世界を選ぶことも魂レベルで地道に計算され、必要なパラレル世界を選び進んでいらっしゃいます。

○質問者1

あと体の変化としては、ずっとハートがこれでもかという感じで大きく広げられている感じですが、どのくらいの期間、この感覚が続くのか心配しています。

○サファイアさん

はい、特に5次元に入られてから、さらに心が大きくなっていきますのでまた違った感覚になってくるでしょう。

ただその感覚はすべて心地よいものかと思います。

より全てを愛せるようになり、そして疑いもなくシンクロで生きられるようになります。

○質問者1

楽しみです。

ありがとうございます。

○質問者2

私は顕在意識では5次元世界に行く決めてはいるのですが、魂もちゃんと行く決めてい

るのかなど不安になったりします。

自分に恐れや不安があったら5次元世界に行けないということなのですが、自分にはどんな感情が残っているのか、自分で分からないのですが、5次元に行くためにやった方がいいことがあったら教えてください。

○サファイアさん

はい、不安や恐れがあると5次元の世界に行けないということではなく、5次元の世界には不安や恐れがないので波長の法則によって自然と入れないようになってしまったらよいでしょう。

たとえ話をいたしましょう。

皆さまがライブ会場にいらっしゃったとしましょう。

そのライブ会場では音楽が鳴り響き、その音楽にのって皆さまは楽しく踊られたりリズムに体を揺らしたりしているとしましょう。

ただそのライブ会場に入ったときに、自分の好みではない曲が演奏されていて、皆と同じように楽しめない場合にはそのライブ会場から出られると思います。

5次元の世界というのはそのような世界です。

その世界を楽しめるようであれば入られますし、楽しめないようであれば入らないという選択をするだけなのです。

○質問者2

はい、わかりました。

5次元世界に行きたいのですが、私がやったことが良いほうがありますか。

○サファイアさん

コズミック・ツインライトの光を受け取っていただき、自分自身の日々の生活に対して一切の不安を懐かない状態になられましたら「全てのことがシンクロで起こるべきことであり、起こる必要があるために、そのことが今、起こっている」という絶対的な信頼を持てるような状態になれるかと思います。

## ○質問者2

ありがとうございます。

## ○質問者3

ツインライトのエネルギーなどを送ってずっと変性意識のような状態から現実の世界に戻って来たときに見る映像というのが、普段目を開けて見ている映像と違う感じで画像がすごく荒く見える時があるのですが、それはどういう状況かを知りたいです。

そしてもう一つは5次元の世界に行く時に自分が行きたいタイミングでいけるというお話をお伺いしているのですが、自分には小学生の子供がいますので5次元世界に行くことが今の現実の世界と切り離された状態になるのではないかと心配しています。

## ○サファイアさん

ツインライトの相互練習や高次元の光をお受け取りいただいた後、目をあけた世界がとても荒々しく感じるのはまさに現実世界の周波数を感じているようです。

それも今現在、自分がフォーカスしている世界の周波数を表しているようです。

その世界がとても自分にマッチしていて居心地がよいのであれば、その世界のままで良いかと思えます。

しかしながら、その世界が、居心地が悪く違和感を持たれるようであれば自分自身の周波数を更に上げて見ている世界を変えられたらよろしいかと思えます。

質問者の方も、いろいろなパラレル世界につながる存在です。

自分に見合った世界、納得できる世界を瞬時に選ばれたらよいのです。

そして2つ目の質問なのですが、5次元の世界に入られるといいましてもいきなり境界線を越えた5次元の世界に入られるというわけではございません。

色が変わっていくグラデーションのように徐々に徐々に5次元世界に自分自身がいるというふうに感じられるようになるのです。

意識が徐々に変わっていき、そして5次元の世界に入られますので、皆さまは無理のない形で入られます。

いきなりジャンプして入るのではありません。

自分の意識がまず5次元に変わり、皆さまの目の前に広がっている世界そして目の前で関

わっている方たちがとても近いように感じられ、とても居心地の良い世界だと感じられるでしょう。

色が徐々に変わっていくように世界も変わっていきます。

どうぞご安心ください。

○質問者3

ありがとうございます。

例えば自分の子供が行っている小学校は目に見える形で変わらないけれど、お友達だとか先生だとか、関わってくる人たちの周りの環境が変わっていくということでしょうか。

○サファイアさん

そのような場合もございますし、大きなシフトをする場合には住む場所そのものも変わる可能性もございます。

何が起こるかわかりませんので、そのことはシンクロに任せていらっしゃれば良いかと思えます。

○質問者3

はい、ありがとうございます。

## PART4 宇宙船に乗るための認証コード

○質問者4

以前から私の右足の人差し指の付け根にふくらみがあって、これは宇宙船の認証コードだと教えてもらったのですが、最近痛みが出た時があって、見てみたら血の気が引いた感じで白くなっている感じでした。

温めたら痛みはなくなったのですが、昨日も電気が走ったみたいでビリビリとするときがありました。

私たちがこの宇宙船の認証コードを持っている意味や認証コードの役目というものがあったら教えてください。

○サファイアさん

この宇宙船に乗船するための ID チップなのですが、自分がどこの世界にフォーカスし、どの周波数とマッチしているかによって入っている ID チップが変わってきます。

その方の意識が5次元意識に近くなりますと、3次元の世界に強くフォーカスし、3次元に近い存在の技術を用いて入れたチップの場合はそのように不具合が起こるでしょう。

今質問者の方の意識が上昇し5次元の世界にとても近くなっている状態ですのもうそのチップが肉体レベルで合わなくなっているために違和感を持たれたようです。

近いうちにその ID チップも今の質問者の方にあった波長の ID チップに変えられると思いますのでご安心ください。

もちろんこの ID チップは、今よりも前に挿入されたようなのですが、それは質問者さんがアセンション後にあらゆる高次元的存在たちと交流するために、あるいはスピリチュアル意識になって宇宙船に乗船するために必要な ID チップだったようです。

これからも宇宙との関わりが深くなってきますので新しい仕様の ID チップを装着され、引き続き宇宙船に乗船されることと思います。

○質問者4

ということは、私は今までも宇宙船に乗っていたことがあるということですね。

○サファイアさん

はい、そうです。

頻繁に乗られていたようですね。

そのために ID チップが必要だったようです。

○質問者4

これからは違う存在と関わるために異なる ID チップに変わるということですね。



○サファイアさん

そうです。

5次元以上の世界に存在する宇宙船に乗るための ID チップに変わるかと思います。

○質問者4

はい、楽しみです。

○TAKESHI

宇宙船の認証コードとは手の甲や足の甲など体の一部にブクッとふくれるような腫物みたいなものが突然出ることがあります。

すごく痛いというわけではないのですが、それが出来た当初は少しばかり痛みを感じたり、違和感を持つたりするのですが、このコードは皆さまの生体を認識する役目があります。

例えば私の生体を認識するための情報がその中に入っているのです。

そして宇宙船に乗るときにその認証コードを宇宙船の入り口などにかざすことによって宇宙船の扉が開くというようになっているようです。

これは、皆さまが本物であるかということを確認する為のコードなので、皆さまの情報を抜き取るという意味のものではないようです。

例えていうならば、運転免許証みたいなものです。

皆さまの顔と名前が一致することを調べたり、宇宙連合の中に残されている皆さまの情報と皆さまが一致することを確認したりすることはとても重要です。

この宇宙船に乗るということは、誰でも乗れるわけではなく、それなりの役割や目的を持った人たちは宇宙船に乗ることができますが、そうではない方たちは宇宙船に乗れるわけではないのです。

この認証コードがあることによって、認証コードを持つ人が宇宙船に乗り宇宙の人たちと交流することができるということになるようです。

手とか足の甲などの体の一部が腫れたり、2cm ぐらいの膨らみなどが出ている人がいたら教えてください。

またそのことについてもお話できるかと思いますのでよろしく願いいたします。

○質問者5

私は今現在大きな感情の揺れもなく毎日楽しく笑っている日が増えているのですが、これはもしかして自分の知らない間に感情に蓋をしているのではないかと思うときがあるのですがそれはどうでしょうか。

○サファイアさん

今の状況から言いますとそれはないかと思います。

○質問者5

それであと体が重く感じるのですが、これもやはり魂と体が3次元にいるために起こっていることでしょうか。

○サファイアさん

はい、3次元の世界からいよいよ物理次元レベルでも切り替わろうとしているために今現在質問者さんがいらっしゃる場所のエネルギーが重く感じられているようです。

○質問者5

現状に満足している部分もあるのですが、目指す世界が5次元なので魂レベルではここで満足しているという訳ではないでしょうね。

○サファイアさん

魂レベルでは、必要がある場所に行くこと決められております。

○質問者5

もう一つ質問があります。

先ほどのお話のつながりで、私も太もものところに三角形の小さいアザがあるのですが、これは星のマークと言われたのですがこれはどういう意味でしょうか

○サファイアさん

これは自分の出身の星をいつでも思い出せるように自分の肉体にマークとして刻まれたようです。

○質問者6

今認証コードのお話が出たので私も聞きたいことがあります。

私は右手首にあるふくらみが、ポコッと大きくなったり硬くなったり柔らかくなったりしますが、これはどういうことなのでしょう。

○サファイアさん

認証コードは神経ととても強く結びついていますので、その時の体調によって変化する場合がございます。

○質問者6

今私はシンクロに任せて動くようにしているのですが、宇宙船に乗っているという感覚も一回だけ夢見みたのですが、それ以外ほとんどありません。

私は宇宙船に乗れているのでしょうか。

○サファイアさん

はい、覚えていらっしゃらないだけで大変頻繁に宇宙船に乗船されているようです。そして必要なことを学ばれたりお話を聞かれたりしているようです。

○質問者6

なるほど、分かりました。

ありがとうございます。

## PART5 宇宙船に乗る体験の意味

OTAKESHI

サファイアさん、最近宇宙船に乗る夢をみたり、スターライトプログラムをおこなっている時に宇宙船が来ていたりするのですが、5次元世界に向かう人たちは宇宙船にスピリチュアルレベルで乗ったりすることが頻繁に起っているのでしょうか。

○サファイアさん

はい、もちろんそうです。

なぜなら皆さまファースト・コンタクトを物理次元で控えておりますので、今から皆さまの準備をしなければならないということなのです。

もちろん今の時期よりも、はるか前から宇宙船に乗船し、これから起こるファースト・コンタクトに向けて準備をしてきた人たちもたくさんいらっしゃいます。

やはり物理次元でいきなり高次的存在に会いますと、皆さまとエネルギーが大変違うためにびっくりして交流どころではなくなってしまうので、そのエネルギーに慣れる必要がございます。

そのために初めにスピリチュアル意識でコンタクトをして、頻繁に遭うことで高次元存在のエネルギーに慣れ、そしてある程度慣れてきたら物理次元で会うということになっております。

今ここにご参加されている皆さまもスピリチュアルな意識となり、宇宙船に乗船されてい

ることと思います。

ただお一人お一人サポートしている高次的存在も違いますので、皆さまが異なった宇宙船に乗っていることもございます。

またあらゆる種族が集まっている連合体のような宇宙船に乗られる場合もございます。

OTAKESHI

人によって異なるかと思いますが、宇宙船の中ではどのようなことが行なわれていますか。

○サファイアさん

はい、皆さまと高次元存在が物理次元で会うための心構えやこれからどのようにしていくかというお話し合いをしているようです。

もちろん高次的存在と合うための勉強会のようなことをするときもございます。

ただ宇宙船の中で楽しむという場合もございます。

あらゆる宇宙の存在たちと話をしたり、一緒に遊んだり、その空間を楽しんだりというようなことをされたりしております。

OTAKESHI

先日も大きな母船が来て、私たちもスピリチュアルレベルで乗ったような感じですが、子供たちは子供たちで宇宙人の人たちと遊んだりしていたようです。

そのような小さい子供たちもスピリチュアルレベルで宇宙船に乗り、宇宙人と交流することによって、これから迎えるファースト・コンタクトの準備をしているということになりますか。

また、その中ではどのようなレクチャーがされていますか。

○サファイアさん

はい、物理次元の言葉で表現するのは大変難しいのですが、ファースト・コンタクトの時にどのような気持ちで、どのような周波数帯で会うことがベストかということなどの話をしております。

そして、その時期までにどのような周波数を皆さまが身につけた方がよいか、そのような

お話をファースト・コンタクトを行う相手の方と話しております。

ある意味ファースト・コンタクトを行うためにはチューニングが必要なのです。

お互いがマッチする周波数を探し当て、その周波数を合わせる必要があるのです。

そうしなければエネルギーの反発が起きてしまい、スムーズなファースト・コンタクトが行われないうのです。

そのために個人レベルでどの周波数がベストなのかという調整が必要なのです。

宇宙船に乗られる時は宇宙船に乗られるすぐ直前にチューニングがされますが、物理次元でコンタクトをされる場合にはやはり微細な調整が必要になってきます。

少しでも周波数が違ってしまうと、お互いがすれ違ってしまい会えないということが起こってしまうために、確実に決められた日時に体を合わせて会うための調整というものが必要なのです。

緻密な計算が必要だと言った方が良いでしょう。

そういったことも宇宙船の中で行われている場合がございます。

## OTAKESHI

一人一人の周波数に応じて会うスター・ピープルや宇宙船が異なってくるので一人一人のチューニングや一人一人に対するレクチャーなども異なってくるということになりますか。

## ○サファイアさん

はい、そうです。

例えばぴったりとした一寸の狂いもない洋服を着られるようなものです。

皆さまは今洋服を着るためにあらゆる部位を正確に採寸しているというふうに思われたらよろしいかと思えます。

そのために何度も宇宙船に乗り、緻密な計算をしているのです。

またファースト・コンタクトを行う相手とその時にぴったりと周波数が合うためのトレーニングも宇宙船の中では行われております。

これも洋服で例えるなら、ぴったりの洋服をサイズが一切変わらずに一寸の狂いもなく着るためには、やはりボディのメンテナンスや体型の維持が必要なのです。

そのために皆さまは運動をされるかと思えますが、そのようなことを宇宙船に乗った時に

スピリチュアルレベルで行われているのです。

OTAKESHI

私たちのメンバーに関してはそのようなことが行われている人たちもいるということですね。

それからファースト・コンタクトに関する情報は今何かございますか。

○サファイアさん

ファースト・コンタクトは大変早い方で2025年から計画されております。

そしてすべての方は2030年までにはファースト・コンタクトが終えられるように私たちも調整しております。

そしてすべての世界においてファースト・コンタクトが完了するのは2050年というふうに決定しております。